

## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 追加的な社会貢献の実施について

新型コロナウイルス感染症に罹患されたみなさま、および関係者のみなさまに、謹んでお見舞い申し上げます。

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、新型コロナウイルス感染症拡大によって地域社会全体に大きな影響が生じていることをふまえ、「相互会社」としての役割をいっそう発揮すべく、上半期に実施した社会貢献の取組み（注1）に加え、地域社会支援等につながる寄付活動や、地域社会を後押しする新たな協働取組みを目的としたJリーグクラブへの支援等の追加的な社会貢献に取り組むこととしました。

当社は、企業ビジョンである「人に一番やさしい生命保険会社」をめざし、2020年4月から、地方自治体やJリーグとの協働等を通じて、地域社会に元気をお届けする「地元の元気プロジェクト（注2）」を展開しており、今回の社会貢献活動は、当プロジェクトの一環として行なうものであります。なお、当社が1事業年度に全国規模の地域支援を複数回行なうのは初めてとなります。

今後、新型コロナウイルス感染症が一日も早く収束し、社会全体が元気を取り戻すことを願い、いっそうの支援を継続してまいります。

（注1）当社の2020年度上半期に実施した社会貢献の取組みについては、以下リリース参照

・2020年5月22日付発信リリース「新型コロナウイルス感染症拡大をふまえた社会貢献の取組みについて」

URL：[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522\\_03.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200522_03.pdf)

・2020年9月15日付リリース『「私の地元応援募金」の寄付について』参照

URL：[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200915\\_01.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2020/pdf/20200915_01.pdf)

（注2）当社の強みを活かしながら、地方自治体、スポーツ団体、各地域の企業等と連携のうえ、「豊かな地域づくりへの貢献」と「地域のお客さまとの接点の拡がり」をめざす全社横断的な取組み

概要については、当社ホームページ参照 URL：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/ld/jimotonogenki/>

### 1. 地域社会支援等につながる寄付活動【総額 約2億円】

#### （1）全国748自治体への寄付「地元の元気応援寄付」

- ・新型コロナウイルス感染拡大により全国的に社会・経済が大きな影響を受けているなか、この苦境を乗り越えるべく奮闘している地域社会を応援するため、当社の拠点が所在する自治体、または当社と連携協定を締結（注3）している等の748自治体（47都道府県・701市区町村）に寄付を実施します
- ・なお、当社の本社機能所在地である東京都と大阪府には、それぞれ1,000万円を寄付します

（注3）本日時点で、累計253自治体と包括連携協定、健康増進分野の連携協定または地方創生を目的とした協定を締結しています

## 2. 「あしなが育英会（注4）」への寄付【総額 5,000万円】

- ・ 当社は、2007年度から支社等の所属単位で、「あしなが育英会」が主催する取組みを支援するとともに、2011年度からは当社独自の全社的取組みとして「あしながチャリティー&ウォーク」（注5）を実施するなど、「あしなが育英会」の活動を継続的に支援してきました
- ・ このたび、長引くコロナ禍の影響で、奨学生やその保護者の収入減少により、遺児家庭の生活が困窮している状況をふまえ、「あしなが育英会」に今年度2回目の寄付を実施します
- ・ 毎年実施している従業員募金「あしながチャリティー募金」約1,500万円に、会社拠出の寄付をマッチングし、総額5,000万円を寄付します

（注4） 病気や災害、自死などで親をなくした子どもたちや、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体

（注5） あしなが育英会のご協力のもと、当社従業員がウォーキングおよびチャリティー募金を通じて、遺児支援の輪を広げる活動を続けており、累計で約2億2,600万円を寄贈

## 3. Jリーグクラブ等への追加支援

- ・ 当社は2015年からタイトルパートナーとしてJリーグを応援するとともに、全てのJクラブ等とも個別にスポンサー契約（注6）を締結し、地域社会の課題解決に向けて協働活動を展開してきました
- ・ 2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により従来の取組みが困難な状況となりましたが、スポーツには地域社会・経済を後押しする大きな力があるとの考えのもと、新たにJリーグと特別協賛契約を締結し、非対面での健康増進イベントの開催やJリーグ選手とともに地元の魅力を紹介する専用サイトの開設などで構成する「とことん！地元応援キャンペーン with J」を通じた地域支援に取り組んでいます
- ・ しかしながら、2021シーズンを迎えるにあたり、コロナ禍の長期化は各Jクラブ等の運営にもさらに大きな影響を及ぼしており、JリーグやJクラブ等が地域のみなさまに活力を届ける役割を十分に発揮するためにはもう一段の支援が必要と考え、このたび追加支援を行なうことといたしました
- ・ 具体的には、Jクラブ等との個別スポンサー契約の規模を2021シーズンに限り拡大し、各クラブが年間を通じて安定的に競技や地域貢献に取り組める環境をサポートいたします
- ・ また、これにより、特別協賛契約に基づいて行なっているJリーグとの地域支援にかかる協働取組みの展開期間も延長することといたします

（注6） 全国の全Jクラブに加え、Jクラブが所在しない地域においても、将来的にJリーグ参入をめざす地域リーグや都道府県リーグ等に所属するサッカークラブとも個別にスポンサー契約を締結